



カラーの現在いまを変える NEWヘアカラー パイモアクイーンカラーシール

Paimore Queen Color Seal

テクニカルマニュアル

基本使用手順 (パイモアクイーンカラーシール)

1 髪質チェック

	染まりにくい毛髪	染まりやすい毛髪
髪質	<ul style="list-style-type: none">健康毛自毛が黒い (5レベル以下)撈水性	<ul style="list-style-type: none">ソフトヘア (軟毛)自毛が明るい (6レベル以上)ドライヘア (ポーラス)
色調	色味が出にくい	色味が出やすい

2 プレ処置 新生毛 (黒髪・白髪)

- パワーコントロール塗布
又はパワーローション塗布
- 加温 5分 (キャップ)
- 完全ドライ

3 薬剤調合方法

A. グレイヘアーの場合

ナチュラル
グレイシェード
塗布

B. 色味をプラスしたい場合

例、マットブラウン

ブラウン

2

:

イエローマット

1

(ナチュラルグレイシェードの比率を多くしないと白染に入りが悪くなります)

C. 色素補給の場合

(明るくなっている毛髪にカラーシールで染める場合)

例、イエローマット

イエロー
マット

D. 色が入りすぎて、暗くなりすぎるのを防ぐ場合

(クリアの量で、調節して下さい)

イエローマット

1

:

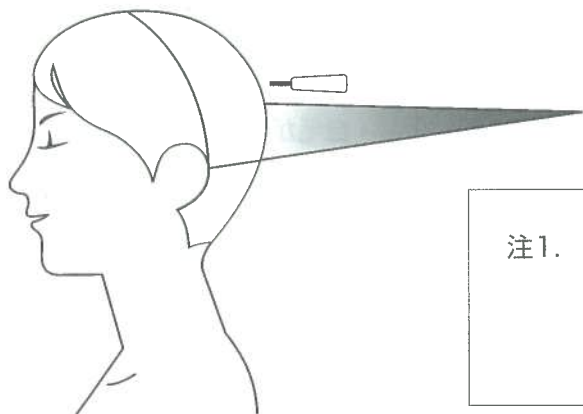
クリアー

2~4

(クリアーの比率によって色の色の入り具合が変化しますので注意して下さい)

基本使用手順 (パイモアクイーンカラーシール)

4 薬剤塗布



- ドライヘアーで塗布して下さい。
- ヘアカラーを塗布する感じで、同じ量を均一に塗って下さい。
- 根元からベタ塗りOKです。

注1. フェイスラインに関しては、人により薬剤がとれにくい場合があります。
リムーバー等でとれますが、あらかじめ(パイモアスキンプロテクター)を塗っておくことを、おすすめします。

5 キャップ加温放置タイム

- 加温して下さい。

タイム

ダメージ毛 10分～15分

普通毛 20分～25分

6 クーリング

- 最初の2～3分をドライヤーの冷風を使って、荒グシを入れればより効果的です。

タイム

5分～10分

7 乳化シャンプー

- 地肌をよく乳化して下さい。
- しっかりすすいだ後、2回シャンプーをして下さい。

注1. 1回目のシャンプーの時、指の腹を使い頭皮についた、薬剤をよく洗い流して下さい。
注2. 髪質によってタオルに若干色がつくことがありますが、通常の洗濯で落ちます。

ミックスバリエーション

ミックスすることにより、
様々なバリエーションが楽しめます。

●ブラウンシェード

ベース色
ナチュラルグレイ

色調

ブラウン
ライトブラウン
ダークブラウン



アッシュ系
マット系
レッド系
オレンジ系
アクセント

例.

ブラウン
1 : イエローマット
3

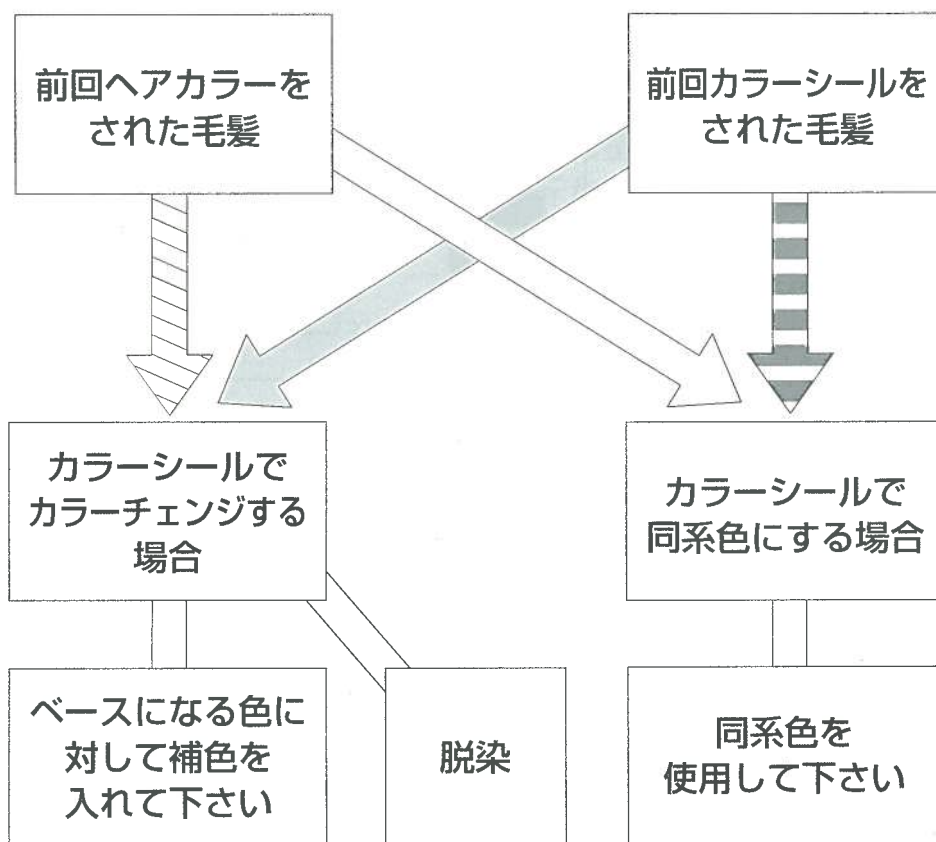
注1. グレイヘアの場合、P.1にある
ように、ナチュラルグレイの比
率を多くして下さい

●ダブルカラーレシピ

ブリーチ毛に対するファッションシェードです。様々な色の組み合わせをお楽しみ下さい。

				アンダーレベル
●シルバー	ブルーアッシュ 2 : ピンク 1	:	クリアー 3	15レベル
●ピンクベージュ	ピンク 5 : ブルーアッシュ 1	:	クリアー 3	13レベル
●ピンクアッシュ	ピンク 2 : ブルーアッシュ 1	:	クリアー 3	14レベル
●オレンジベージュ	カッパー 10 : カッパーオレンジ 5 : ニューラルアッシュ 1	:	クリアー 2	13レベル
●ゴールドベージュ	ライトブラウン 5 : ブルーアッシュ 1	:	クリアー 3	13レベル
●ミルクティー	カッパー 4 : カッパーオレンジ 1 : ブルーアッシュ 1	:	クリアー 3	13レベル

カラーチェンジマニュアル



注1. カラーシールで染めた直後にカラーシールをする場合、ライトナー、ブリーチ等で、脱染しなければならない場合があります。

注2. 植物性染料や、通常の酸性カラーで染められてた方も同じくライトナー、ブリーチ等で、脱染しなければならない場合があります。

カラーシール Q&A

■プレシャンプーは必要？

基本的にシャンプーは、いりませんが、毛髪に油性のワックス、又は、スプレーをふっている場合、軽めに1シャンプーして下さい。

■地肌に色が絶対残らない？

基本的には残りませんが、アクセント系のカラーシールは、残る場合がありますが、シャンプーの時に、乳化する要領で、地肌をもみ込んでもらえば落ちます。



磁カパワーで髪をより美しく艶やかに
株式会社 **パイモア**

本 社・パイモア大阪スタジオ
〒590-0079 大阪府堺市新町5-28 TEL:072(228)1312 FAX:072(233)5192
東京支店・パイモア東京スタジオ
〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-32-9西島ビル8F TEL:03(5391)4818 FAX:03(5391)0228
福岡営業所
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-19-3博多駅前ビル507号 TEL:092(437)8321 FAX:092(437)8320
PAIMORE KOREA PAIMORE SEOUL STUDIO
#221-3 JAMSILLDONG SONGPAGU SEOULCI KOREA 138-229 TEL:02(3431)0026/1213 FAX:02(3431)1214
PAIMORE TAIWAN STUDIO
avina.CO.NO34.LANE318.LUNG-CHIANG ROAD TAIPEI TAIWAN.R.O.C TEL:(2509)0706 FAX:(2509)0709